

# 白川地区まちづくり協議会

## まちづくり計画書

生き生き しらかわ  
地域みんなでまちづくり



令和6年4月

白川地区まちづくり協議会

〒519-0169 亀山市白木町 2813-1

白川地区北コミュニティセンター内

☎0595-82-7131

ホームページ URL : <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>



令和6年度がスタートしました！

令和6年度がスタートしました。

桜満開の候、地区住民の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

弊地区まち協としましては『地区の皆様が「幸せ感」を感じられる』ように励んで参りますので宜しくお願い申し上げます。

厚生労働省より、昨年（令和5年2月10日）、マスク着用に関する考え方の見直しを発表しました。**令和5年3月13日以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本**となりました。

決してコロナは収束したわけではありませんが、今年度も引き続き、まち協独自に判断して参ります。

まち協としては令和6年度も前年度スローガン

**『 After コロナ・白川版 SDGs の基盤づくり生き活き しらかわ 地域みんな  
でまちづくり 』**

と前年までの「With コロナ」を「After コロナ」といたしました。

皆さん「地域一丸となって行事推進」し、地域を活性化して参りましょう。

今年度も例年通りの行事等を計画しておりますが、行事等の開催につきましては、役員・4部長会議および運営委員会にて開催の是非を決定して参ります。また、『**白川小学校は地域の核、子どもは地域の宝！！**』です。

今年度も小学校と共に白川（上白木、下白木および小川）地区の皆様と共に、活動を展開して参ります。

昨年度は計画しましたすべての行事を遂行することができました。これもひとえに地区住民の方々のご理解とご協力の賜物です。

令和6年度もまち協として活動して参りますので、どうぞご理解とご協力をよろしく願い申し上げます。

# 1、長期事業計画（平成29年から令和8年までの10年間）

## —今年度8年目—

### 白川地区まちづくり計画書

#### ■まちづくり計画策定の経緯・将来像

白川地区は、亀山市の北西部に位置する尾根沿いの集落、上白木、下白木の白木地区および小川地区からなっています。西の明星ヶ岳、北の雨引山に抱かれ、前田川および椋川が流れています。平均気温は15度と比較的温暖、年間降水量は2000mmを超えます。かつては、米や麦などの農業、養蚕、炭焼きなどが盛んで、また、高度成長期には鈴鹿市など近隣の都市部に豊富な勤め先があり、比較的豊かな暮らしを築いてきた地域です。

また、道普請などの出会いなど共同体としての自治機能が色濃く残っており、白川小学校を核にしたコミュニティのつながりが強いことも特徴のひとつです。過疎化、少子高齢化が進み人口は662人（R6.1現在）と、この10年間で181人程度減少し、高齢化率は46.0%（R6.1）と高く、若者はサラリーマンとして新興住宅地に流出し、農林業の後継者不足から田畑、森林などの農地や里山も荒廃が進んでいます。

私たちの中に、共同体としての自治機能をしながら、白川小学校を核にしたつながりをどのように発信し、伝承していくかが、今後の白川地区のまちづくりの課題となっています。

上記のような様々な課題等に直面しており、住民誰もが笑顔で生活し、豊かに暮らしていけるよう、地域が持続するためにも今年度も引き続き『白川版SDGsの基盤づくり』取り組んでまいります。

魅力ある『しらかわの郷』づくりをめざして、従来からのホームページに加え、『まち協だより』を紙ベースでも提供するために昨年度広報部を新設しました。今年度も継続し、取り組んでまいります。

このまちづくり計画を策定することで、都市部に移住した人が、帰郷することを楽しく思うようになり、白川地区に住んでいるみなさんが毎日笑顔で暮らせる「郷づくり」を長期に渡り実施していくことを目指します。



#### ■まちづくりの基本方針

##### 【基本方針】 および 【スローガン】

『Afterコロナ・白川版SDGsの基盤づくり!!』

活き活き しらかわ 地域みんなでまちづくり 』

##### 【活動方針】

- ①地域イベントを開催します。  
地区運動会、夏祭り、敬老会、明星祭など地区住民の3世代交流の推進。  
更に新しい仲間（この地区の工業団地；会社の従業員）に声掛けし、参加してもらい、活性化できないかと考えています。（2024.4.1 変更）
- ②小学校との円滑な連携を図ります。  
コミュニティスクールへの参画など学校、家庭、地域の協働体制の構築。
- ③地域の環境美化と休耕地の有効活用で活力のある郷づくりを進めます。  
公共施設等や通学路の清掃奉仕および点検整備。  
休耕地の整備と地域ブランドの特産品づくり。
- ④地域の防災防犯を進めます。  
地域の安全安心マップの作成等、白川地区全体の防災・防犯活動の連携により、安心して住み続けられる地域の構築。
- ⑤地域のお一人お二人暮らし訪問（民生・主任児童委員、福祉委員および小学校児童）  
および地域の高齢者生活支援・介護予防を進めます。（2017.10.1 追加）  
引き続き、高齢者介護予防の一環として高齢者宅訪問を年6回を継続。  
（2021.4.1 変更）
- ⑥地域の子育て支援は引き続き、まち協だよりへのレビュー掲載等により推進します。（2023.4.1 変更）
- ⑦高齢者が電子応用機器（パソコン、スマホ等）に親しめるようパソコン教室の開催継続。（2022.4.1 追加）
- ⑧白川版SDGsの基盤づくりの推進（2022.4.1追加）
- ⑨更なるまち協認知度向上のため、『まち協だより』の新規紙面発刊及び広報部の新設。（2023.4.1追加）

■計画期間

平成29年度から令和8年度までの10年間で計画年度とします。

今年度で8年目です。

■まちづくり活動計画

まちづくりの基本方針を踏まえ、白川地区の皆さんが仲良く笑顔で暮らせる郷づくりを目標に、具体的に次の活動を展開するものとします。

★具体的活動計画

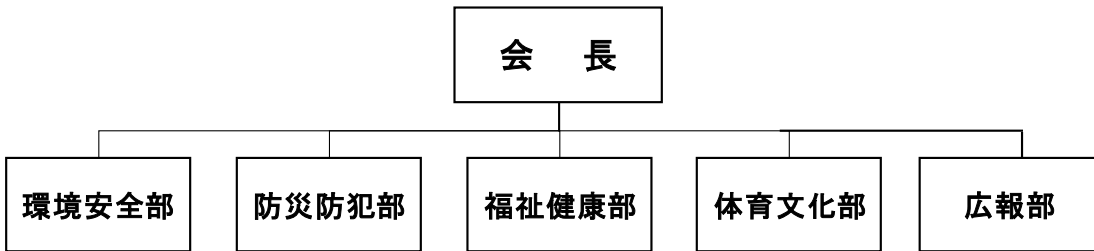
活動方針	具体的な活動項目	活動内容
① ②	地区運動会の開催	小学校の運動会と合同で、まちづくり協議会を構成する全ての各種団体や、卒業した中高生も参加する大運動会の開催。
③	一斉清掃	小学生から老人までの各種団体が日頃利用する公共施設や通学路の清掃と整備。
①	夏祭りの開催	お盆に帰郷する皆さんを含め、子供から老人まで、手作りのパザールとバンド演奏、盆踊り等で昔の「夏祭り」を継続開催する。
①	敬老会の開催	白川地区の全ての高齢者が小学校の体育館に集まり、一年に一度演芸を楽しみながら歓談することで、お互いの元気な姿を確かめ合う。
①	スポーツ大会	誰でも手軽に参加できる軽スポーツで中学生から老人まで体力に合わせた協議を競い合うことで、三世代の交流を図る。
①	明星祭の開催	農産物、手作りのお菓子、そば等、地区の皆さんが自慢の品を自由に売買する「冬のお祭り」を継続開催する。
②	コミュニティ スクールへの参画	学校運営に参画し、学校支援を通して子供の情報を共有するなど、地域ぐるみの子育てを目指す。
③	特産品づくり	休耕田や荒廃地を整備し、前田川の清涼な水で栽培した農産物のブランド化を進める。獣害に強い、特産品の開発の検討。 →「炭焼き事業」を継続推進します。(2021.4.1 追加) →「しらかわの炭」が市のふるさと納税返礼品に登録されました。(2024.4.1 追加)
④	安全安心マップ 作成	白川地区の3自治会が連携した防災体制を確立するため、地域の防災マップ作りを継続して進める。
⑤	高齢者宅訪問	小学校と連携し、地域の高齢者宅を訪問し、安否の確認を行いながら、コミュニケーションを図ります。
⑤	(2017.10.1 追加) 高齢者生活支援・ 介護予防	生活支援の一環として、移動販売を導入しました。同時に、救急医療情報キット普及促進してまいります。高齢者宅訪問回数6回/年を継続して推進します。(2021.4.1追加)
⑤~⑥	(2021.4.1 追加) 福祉事業の模索	今後も「子育て支援」および「高齢者生活支援・介護予防」について地域に持続可能な方策を展開、模索してまいります。
⑦	(2022.4.1 追加) パソコン教室	高齢者が電子応用機器(パソコン、スマホ等)に親しめるようパソコン教室の開催を継続します。
⑧	(2022.4.1 追加) 白川版SDGsの基盤づくり	白川地区の住民誰もが、笑顔で生活し、生活が豊かになり暮らしていけるように、地域が持続するための『白川版SDGsの基盤づくり』の推進。
⑨	(2023.4.1 追加) まち協だより発刊	『まち協だより』毎月発刊。 広報部新設。



■推進体制

白川地区まちづくり協議会では、次の5つの分野別部会を設置し、具体的活動計画を継続して進めてまいります。

『Afterコロナ・白川版SDGsの基盤づくり!!』  
 生き生き しらかわ 地域みんなでまちづくり



■実施目標

活動項目	年度(前期)							(後期)	主な推進部会
	令和	—			2	3	4~8		
	平成	29	30	31					
地区運動会の開催								→	体育文化部
一斉清掃								→	環境安全部
夏祭りの開催								→	環境安全部
敬老会の開催								→	福祉健康部
スポーツ大会								→	体育文化部
明星祭の開催								→	防災防犯部
コミュニティスクールへの参画	■							→	各部
特産品づくり	■							→	環境安全部
安全安心マップ更新・防犯					(※)			→	防災防犯部
高齢者宅訪問								→	福祉健康部

(※)2021.4.1 追加

<新たな追加活動項目(2017.10.1より)>

高齢者生活支援・介護予防								→	福祉健康部
--------------	--	--	--	--	--	--	--	---	-------

<新たな追加活動項目(2021.4.1より)>

福祉事業の模索								→	福祉健康部
---------	--	--	--	--	--	--	--	---	-------

<新たな追加活動項目(2022.4.1より)>

SDGs基盤づくり								→	各部
-----------	--	--	--	--	--	--	--	---	----

<新たな追加活動項目(2023.4.1より)>

まち協だより発刊								→	広報部
----------	--	--	--	--	--	--	--	---	-----

## 2、令和6年度事業計画

### 「基本方針」

白川地区としての自助・共助の精神を持って、自ら考え、自ら取り組み、地域の共通の願いの実現や問題の解決を図り、安心・安全、健康で住みよいまちづくりを目指し続け、次の諸事業をおこなう。

### 「事業」

◇定期総会	5月10日(金)	北コミュニティセンター
◇小学校・地区運動会	5月25日(土)	白川小学校運動場
◇一斉清掃奉仕	6月 1日(土)	地内公共施設・通学路等
◇親子ふれあいパーベキュー	6月15日(土)	白川小学校
◇夏祭り	8月12日(月)	白川小学校
◇敬老会	9月22日(日)	白川小体育館
◇子供みこし	10月13日(日)	白川神社、地内
◇市壮年ソフトボール大会	10月27日(日)	市内
◇スポーツ大会	11月 3日(日)	白川小体育館・運動場
◇明星祭	2月 2日(日)	白川小体育館
◇駅伝大会	2月 9日(日)	市内周辺コース
◇運営委員会 ・10回/年間	5月、12月以外の月の最終金曜日	
◇福祉委員会、75歳以上おひとり・お二人暮らし宅訪問など ・ 6回/年間	4月・6月・8月・10月・12月・2月の最終月曜日	
◇高齢者教室(白木、小川) <計年4回> (白木地区)		
①モザイクタイル作品づくり	9月17日(火)13:30～	下白木公民館
②鍵盤ハーモニカ・クラリネット鑑賞会	12月10日(火)13:30～	白川地区南コミュニティセンター (小川地区)
①楽しく歌いましょう	11月16日(土)10:00～	小川生活改善センター
②科学の実験と落語	2月15日(土)10:00～	小川生活改善センター
◇子育て支援くまち協だよりコラム欄あるいは随時リモート対応>		
◇パソコン教室<毎週土曜日開催>		

※天候等、諸事情により、日程、場所は変動することがあります。

※次ページに行事予定詳細を添付

